

清香園

清香園の 4 代目園主山田氏は、同園の盆栽について「生あるものとして私たちと平等」だと暖かく話しました。嘉永年間（1848-1854 年）の江戸（今日の東京）で設立された同園は、1943 年に大宮盆栽村に移転しました。清香園はその伝統に従って江戸時代の美学を保持しており、ここで最も古い樹々はそのころにまで遡ります。同園には彩花盆栽と呼ばれる独自の流儀があり、この流儀では花の咲く植物が密集したかたまりになって植えられます。ここでは約 75 の品種が栽培されており、重点が置かれているのは五葉松です。清香園は約 2,000 人の生徒に授業を行っており、その設備には盆栽の展示の仕方を教えるための畳の部屋が組み入れられています。